

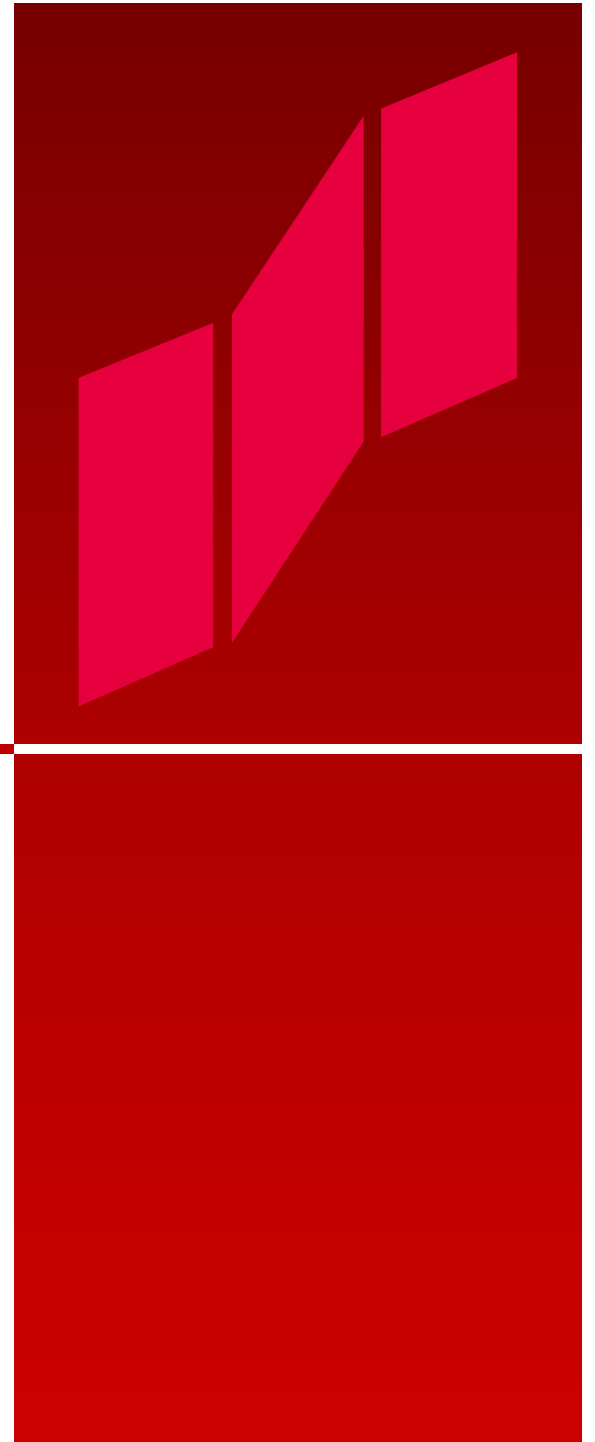
# 2016年3月期 第1四半期決算説明資料

SMBC日興証券株式会社

2015年7月27日

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

 SMBC日興証券



		[ 参考資料 ]	
2016年3月期 第1四半期決算サマリー	2	四半期損益推移 (連結)	16
純営業収益・商品販売の状況	3	四半期損益推移 (SMBC日興証券)	17
業績の四半期推移	4	営業指標-1	18
株式委託手数料	5	営業指標-2	19
投信募集・代行手数料等	6	営業指標-3	20
トレーディング損益	7		
引受関連手数料 (株式・債券)	8		
M&A	9		
三井住友銀行との連携について	10		
販売費・一般管理費	11		
連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況	12		
預り資産残高・資産導入額	13		
トピックス	14		

※当連結会計年度より、会計基準の改正等を受け、右図の通り、表示方法の変更を行っております。

なお、本資料において脚注を付けた箇所については、「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として記載しております。

前連結会計年度	当連結会計年度(改正後)
少数株主損益調整前当期純利益	当期純利益
少数株主利益	非支配株主に帰属する当期純利益
当期純利益	親会社株主に帰属する当期純利益

・本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的として、2015年7月27日現在のデータに基づいて作成しております。また、本資料には資料作成時点の当社の見解を記載しており、当社は、その正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。

※ 連結決算を開示しております。特段の記載のないものは連結の業績を記載しております。

# 2016年3月期 第1四半期決算サマリー

2016年3月期  
第1四半期

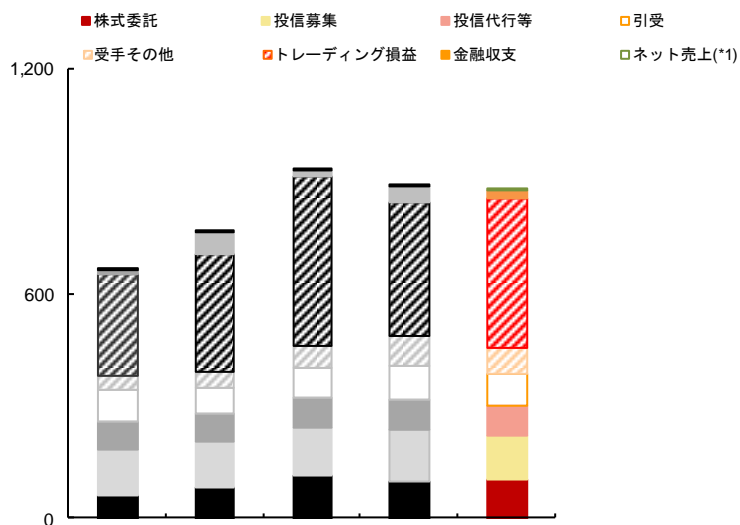
- 純営業収益886億円(前年同期比+31%、前四半期比-1%) 経常利益254億円(同+75%、同-4%) 当期純利益(\*1) 215億円(同2.2倍、同+15%)  
株式相場の上昇、低金利、円安の継続により、株式委託手数料やトレーディング損益が収益を牽引
- 株式委託売買代金は、6.4兆円(同+53%、同+6%)  
商品販売額合計は2.4兆円(同+9%、同+7%)、四半期ベースでは過去2番目に高い水準  
2015年度リーグテーブルは、グローバル株式・ブックランナー4位(\*2)、円債総合・主幹事4位(\*3)、M&A公表案件取引金額ベース6位、案件数ベース1位(\*4)
- 販売費・一般管理費は640億円(同+19%、同+0%)  
人員の増加やシステム投資に伴う固定的な費用の増加に加え、前年同期比では業績に連動する費用が大きく増加
- 日興グローバルラップ株式の全株式譲渡に伴い、子会社株式売却益65億円を特別利益に計上、  
これにより、当期純利益は215億円(同2.2倍、同+15%)と前年同期比で大幅増益
- 2015年6月末の総資産9.8兆円、純資産6,910億円、自己資本規制比率(SMBC日興証券単体)は490%と安定した財務基盤を維持

経営成績 (単位:億円)	15/3期		16/3期	前年同期比 増減率	前四半期比 増減率
	1Q	4Q	1Q		
営業収益	738	950	958	+30%	+1%
純営業収益	676	896	886	+31%	-1%
販売費・一般管理費	537	639	640	+19%	+0%
経常利益	145	265	254	+75%	-4%
税金等調整前当期純利益	144	263	317	2.2倍	+21%
当期純利益(*1)	98	187	215	2.2倍	+15%
財政状態	2014年 6月末	2015年 3月末	2015年 6月末	前年同期比 増減額	前四半期比 増減額
総資産	8.4兆円	9.3兆円	9.8兆円	+1.3兆円	+0.4兆円
純資産	5,995億円	6,666億円	6,910億円	+914億円	+244億円

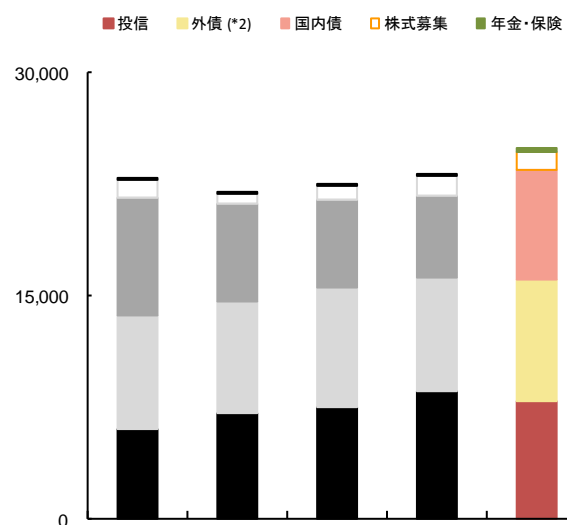
# 純営業収益・商品販売の状況

- ◇ 第1四半期の純営業収益は886億円(前年同期比+31%、前四半期比-1%)。投信募集手数料が113億円(同-6%、同-16%)と減収となる一方、株式委託手数料が107億円(同+65%、同+4%)、トレーディング損益が400億円(同+46%、同+12%)と増収となり収益を牽引
- ◇ 第1四半期の商品販売額合計は2兆4,925億円(同+9%、同+7%)と前年度下期より増加基調  
外債販売額8,175億円(同+8%、同+6%)、国内債販売額7,463億円(同-7%、同+36%)と高い水準となり、販売額全体を押し上げ

純営業収益 推移(億円)



商品販売額 推移(億円)



【SMBC日興証券単体】

	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
株式委託	65	82	114	102	107	+65%	+4%
投信募集	121	126	130	135	113	-6%	-16%
投信代行等	74	76	80	80	80	+9%	+1%
引受	86	66	79	95	89	+4%	-6%
受手その他	35	43	62	80	70	+99%	-12%
トレーディング損益	274	316	453	357	400	+46%	+12%
金融収支	12	56	14	39	18	+45%	-52%
ネット売上(*1)	6	7	7	5	5	-22%	+1%
合計	676	776	942	896	886	+31%	-1%

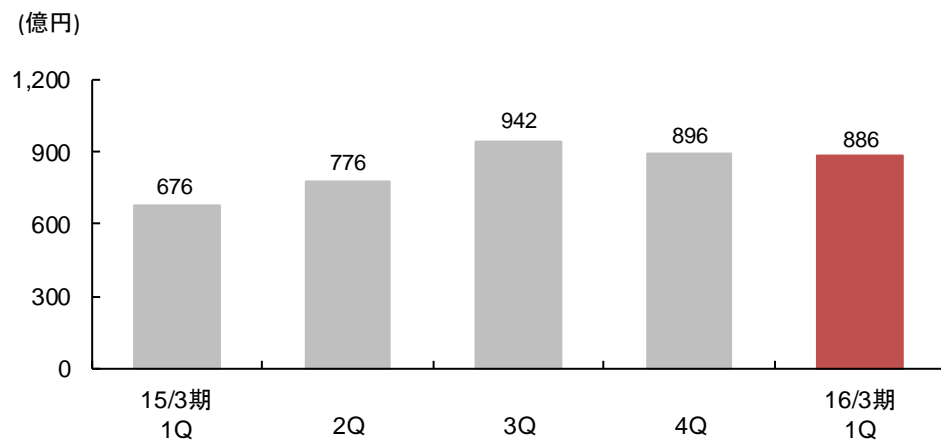
	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
投信	6,055	7,053	7,495	8,553	7,884	+30%	-8%
外債(*2)	7,583	7,589	8,020	7,713	8,175	+8%	+6%
国内債	7,989	6,495	5,909	5,505	7,463	-7%	+36%
(うち個人向け国債)	(1,028)	(922)	(765)	(1,365)	(1,297)	(+26%)	(-5%)
株式募集	1,179	701	947	1,284	1,213	+3%	-6%
年金・保険	41	123	154	172	191	4.7倍	+11%
合計	22,848	21,961	22,525	23,228	24,925	+9%	+7%

(\*2)外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む

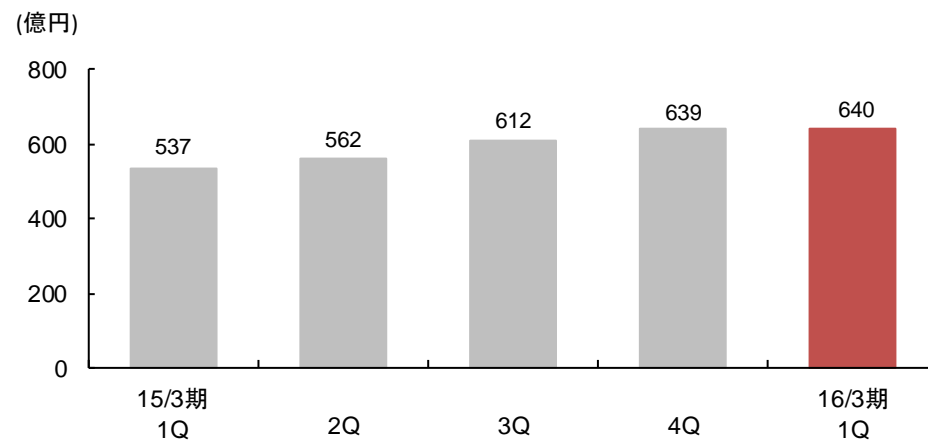
(\*1)売上高-売上原価

# 業績の四半期推移

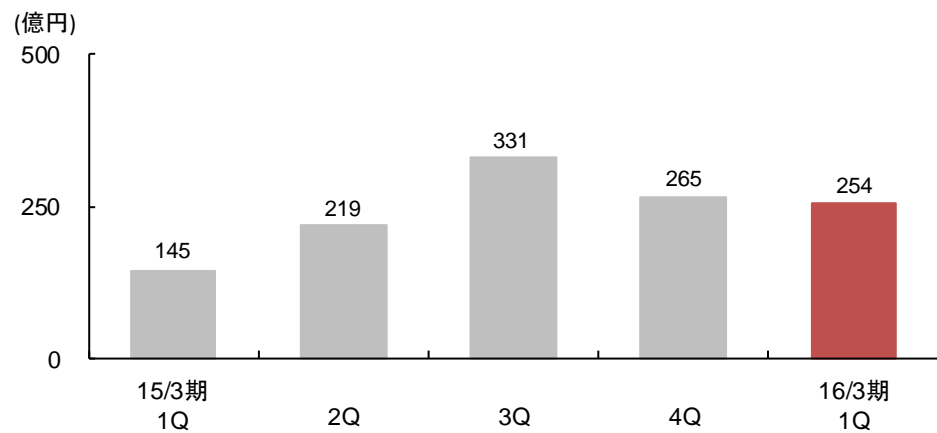
## 純営業収益



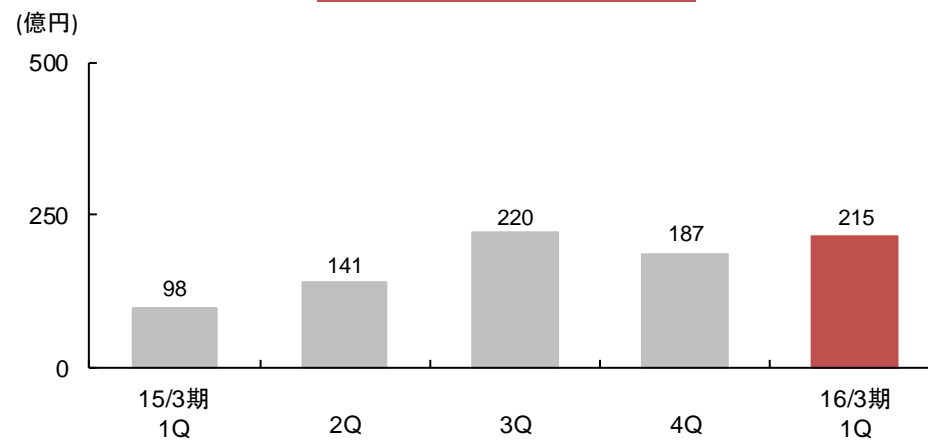
## 販売費・一般管理費



## 経常利益



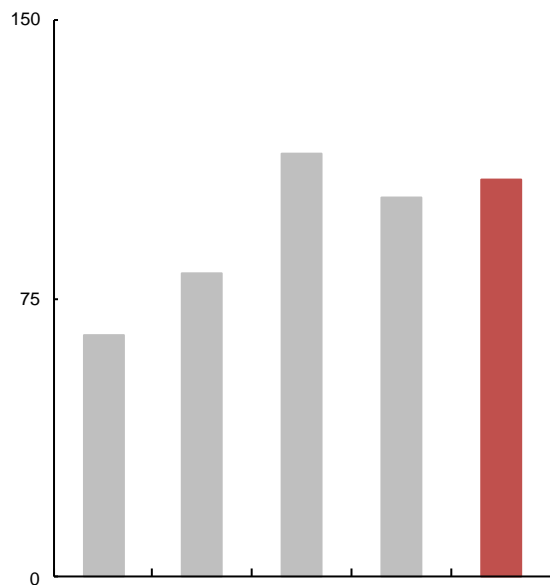
## 当期純利益(\*)



# 株式委託手数料

◇ 好調な企業業績等を背景として日経平均株価は15年ぶりに2万円を突破するなど相場は活況、第1四半期の株式委託売買代金は6兆4,128億円(前年同期比+53%、前四半期比+6%)と増加、株式委託手数料は107億円(同+65%、同+4%)と増収

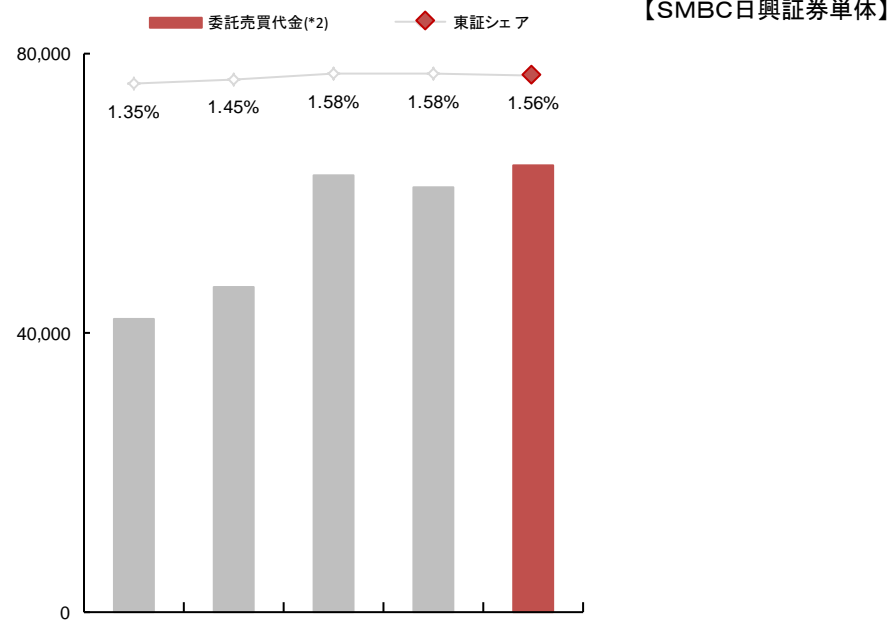
株式委託手数料 推移(億円)



	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
株式委託	65	82	114	102	107	+65%	+4%
委託手数料率(*1)	14.1bp	16.2bp	16.6bp	15.5bp	15.3bp	+1.2bp	-0.2bp

(\*1) 調整後株式委託手数料÷株式委託売買代金(集計対象:現物及び信用取引)

株式委託売買代金・東証シェア 推移(億円、%)



	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
委託売買代金(*2)	41,896	46,441	62,475	60,754	64,128	+53%	+6%
東証シェア	1.35%	1.45%	1.58%	1.58%	1.56%	+0.20pt	-0.02pt
個人委託シェア(*3)	1.99%	1.98%	2.48%	2.50%	2.57%	+0.58pt	+0.06pt

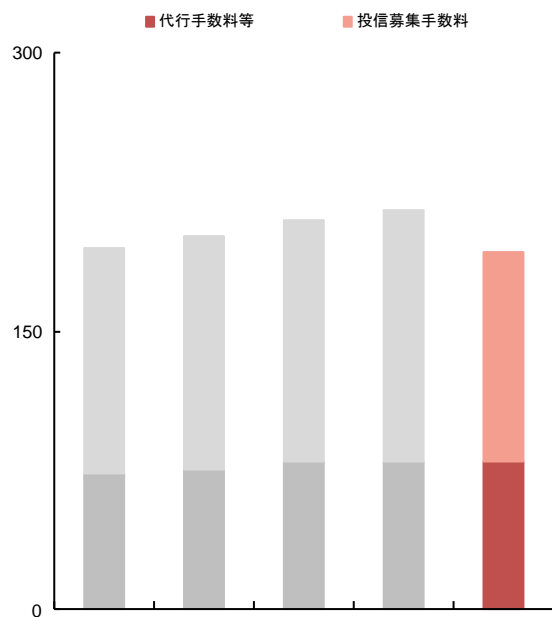
(\*2) 集計対象は全市場

(\*3) 集計対象は東証・名証の一部・二等等

# 投信募集・代行手数料等

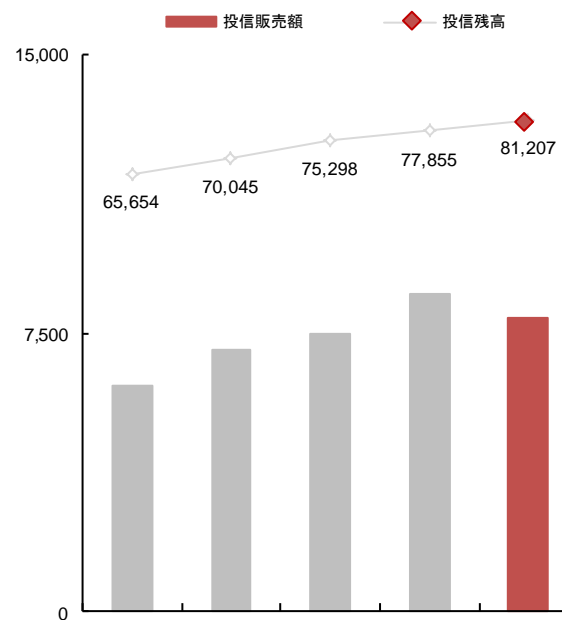
- ◇ 第1四半期の投信販売額は7,884億円(前年同期比+30%、前四半期比-8%)と引き続き高い水準を維持、投信募集手数料は113億円(同-6%、同-16%)と減収
- ◇ 第1四半期はREIT投信を中心に世界の株式・債券を投資対象とした投信など幅広く販売

投信募集手数料/代行手数料等 推移(億円)



	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
投信募集手数料	121	126	130	135	113	-6%	-16%
代行手数料等	74	76	80	80	80	+9%	+1%

投信販売額/投信残高 推移(億円)



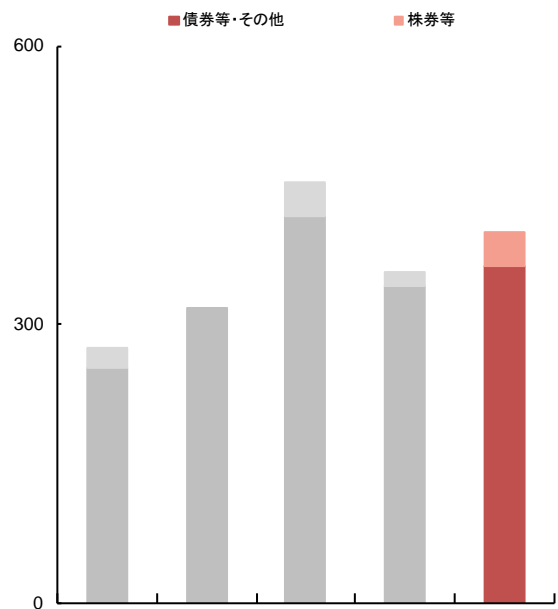
15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
6,055	7,053	7,495	8,553	7,884	+30%	-8%

【SMBC日興証券単体】

# トレーディング損益

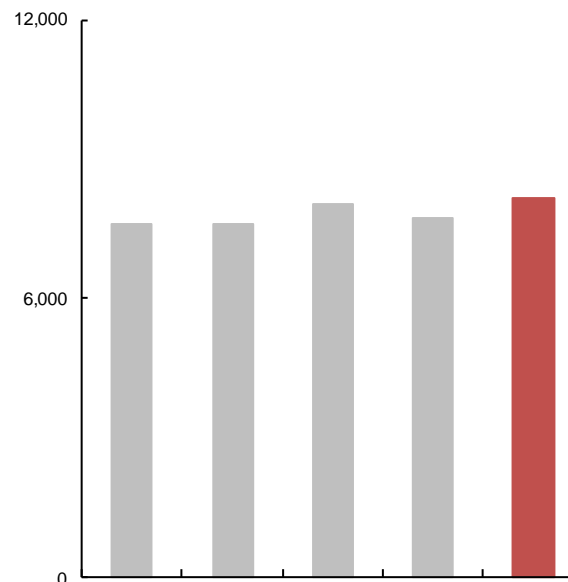
◇ 第1四半期のトレーディング損益は400億円(前年同期比+46%、前四半期比+12%)と増収、市場環境を捉えた外債販売等が伸長し収益を牽引

トレーディング損益 推移(億円)



	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
株券等	22	-1	36	15	36	+65%	2.3倍
債券等・その他	252	317	416	341	363	+44%	+6%
合計	274	316	453	357	400	+46%	+12%

外債販売額 推移(億円)



【SMBC日興証券単体】

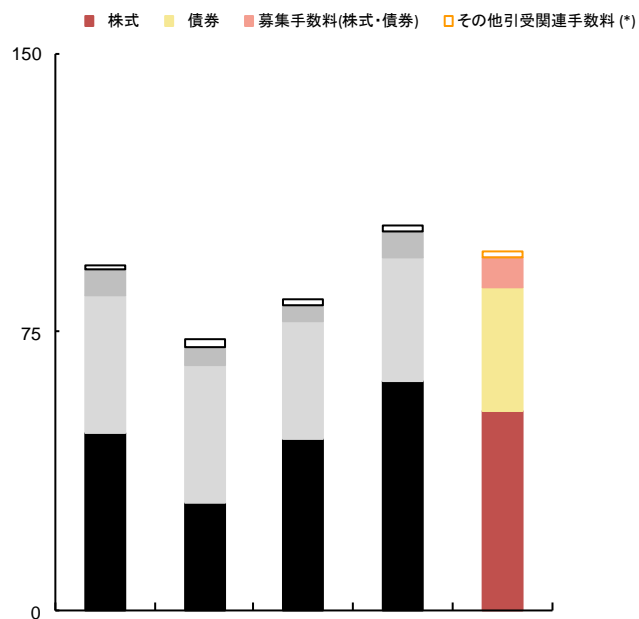
15/3期	2Q	3Q	4Q	16/3期	前年同期比	前四半期比	
1Q	7,583	7,589	8,020	7,713	8,175	+8%	+6%



# 引受関連手数料 (株式・債券)

- ◇ 第1四半期の引受手数料は89億円(前年同期比+4%、前四半期比-6%)、引き続き堅調に収益を積み上げ
- ◇ 2015年度 グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナーは4位(シェア12.5%)、円債総合-主幹事は4位(シェア15.9%)

## 引受関連手数料(株式・債券) 推移(億円)



	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
引受手数料	86	66	79	95	89	+4%	-6%
株式	48	29	46	62	54	+13%	-12%
債券	37	37	32	33	33	-10%	-0%
募集手数料(株式・債券)	7	5	4	7	8	+12%	+9%
その他引受関連手数料(*)	1	2	2	2	2	2.5倍	-10%

(\*) 流動化アレンジメントにかかわる収益を含む

## グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー 2015年度

順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー	2,687	23.7%
2	大和	2,240	19.8%
3	野村	1,506	13.3%
4	SMBC日興	1,417	12.5%
5	みずほ	1,006	8.9%

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成  
(海外拠点を含む)

## 円債総合-主幹事 2015年度

順位	主幹事	【SMBC日興証券単体】	
		引受金額 (億円)	シェア (%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー	8,848	21.1%
2	野村	8,346	19.9%
3	大和	7,489	17.9%
4	SMBC日興	6,641	15.9%
5	みずほ	5,975	14.3%

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成  
(事業債、財投機関債、地方債[主幹事方式]、サムライ債)

◇ 2015年度M&Aリーグテーブルは53件を獲得し、取引金額ベースで6位(占有率18.0%)、案件数ベースで1位(同7.0%)

## ファイナンシャル・アドバイザー 取引金額ベース 2015年度(\*)

順位	アドバイザー	取引金額 (億円)	占有率 (%)
1	モルガン・スタンレー	11,203	29.1%
2	クレディ・スイス	10,672	27.7%
3	ゴールドマン・サックス	10,495	27.3%
4	Evercore Partners	9,523	24.7%
6	三井住友フィナンシャルグループ	6,932	18.0%

## ファイナンシャル・アドバイザー 案件数ベース 2015年度(\*)

順位	アドバイザー	案件数	占有率 (%)
1	三井住友フィナンシャルグループ	53	7.0%
2	みずほフィナンシャルグループ	39	5.2%
2	野村	39	5.2%
4	フロンティア・マネジメント	18	2.4%
5	Deloitte	17	2.2%

## 主なM&Aの公表案件 2015年度

**コカ・コーラウエスト  
/ 四国コカ・コーラボトリング(日本製紙)**  
日本製紙は、連結子会社である四国コカ・コーラボトリングの全株式を、コカ・コーラウエストへ譲渡(当社は日本製紙のアドバイザー)

**ヤンマー  
/ Himoinsa SL**  
ヤンマーは、スペインのHimoinsa SL社の株式を取得(当社はヤンマーのアドバイザー)

**テンプスタッフ  
/ P&Pホールディングス**  
テンプスタッフは、公開買付けによりP&Pホールディングスを完全子会社化(当社はテンプスタッフのアドバイザー及び公開買付代理人)

**日本特殊陶業  
/ UCI Acquisition Holdings**  
日本特殊陶業は、米UCI Holdings LimitedからUCI Acquisition Holdings (No.2) Corp.の全株式を取得(当社は日本特殊陶業のアドバイザー)

**増進会出版社  
/ 栄光ホールディングス**  
増進会出版社及び栄光ホールディングスは、栄光ホールディングスによる自己株式の取得の後に、増進会出版社の100%子会社であるZEホールディングスを通じて栄光ホールディングスを完全子会社化するための公開買付を実施することを決定(当社は増進会出版社のアドバイザー及びZEホールディングによる公開買付けの公開買付代理人)

**Amtek Auto Limited  
/ 旭テック**  
インドの上場自動車部品メーカーであるAmtek Auto Limitedは、旭テックの鉄鋳造鍛造事業を買収(当社はAmtek Auto Limitedのアドバイザー)

# 三井住友銀行との連携について

【SMBC日興証券単体】

- ◇ 三井住友銀行との銀証リテール一体化戦略である個人のお客様紹介の全店展開は2年目に突入し、引き続き一体的な資産運用サービスを提供  
 お客様の高齢化に伴い、グループ全体で相続ニーズへの取組みを強化
- ◇ 個人のお客様の口座数、法人のお客様の紹介件数はともに拡大しており、銀証連携は引き続き順調に進展

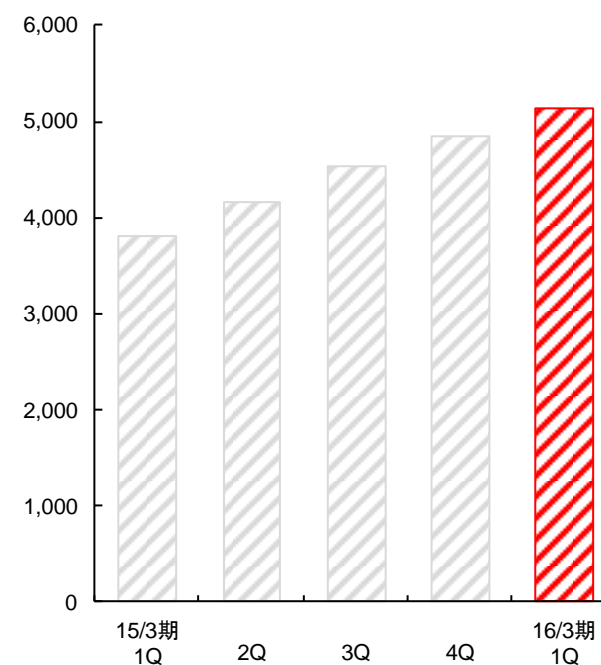
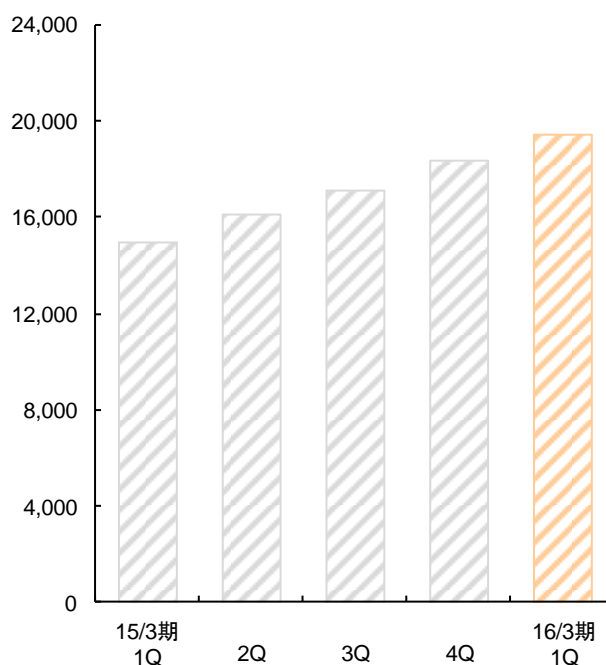
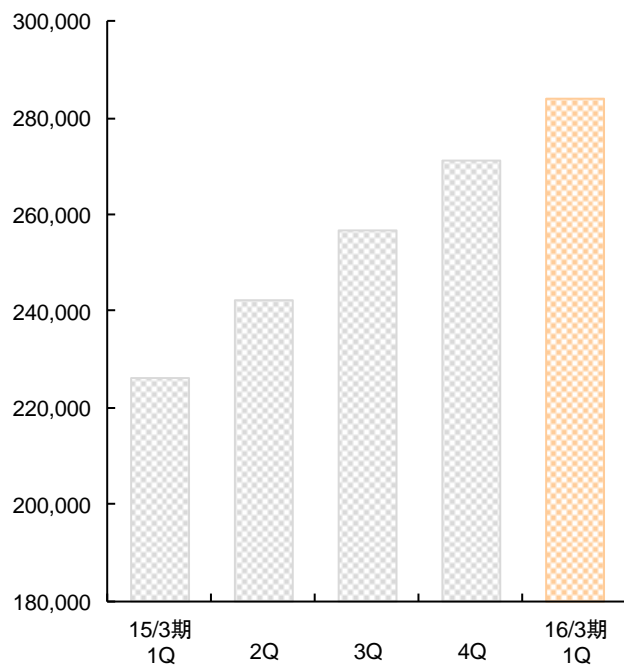
## 運用業務 (お客様紹介業務・金融商品仲介業務<sup>(\*1)</sup>)

## 投資銀行業務 (お客様紹介業務)

個人のお客様 (口座数) <sup>(\*2)</sup>

法人のお客様 (累積件数) <sup>(\*3)</sup>

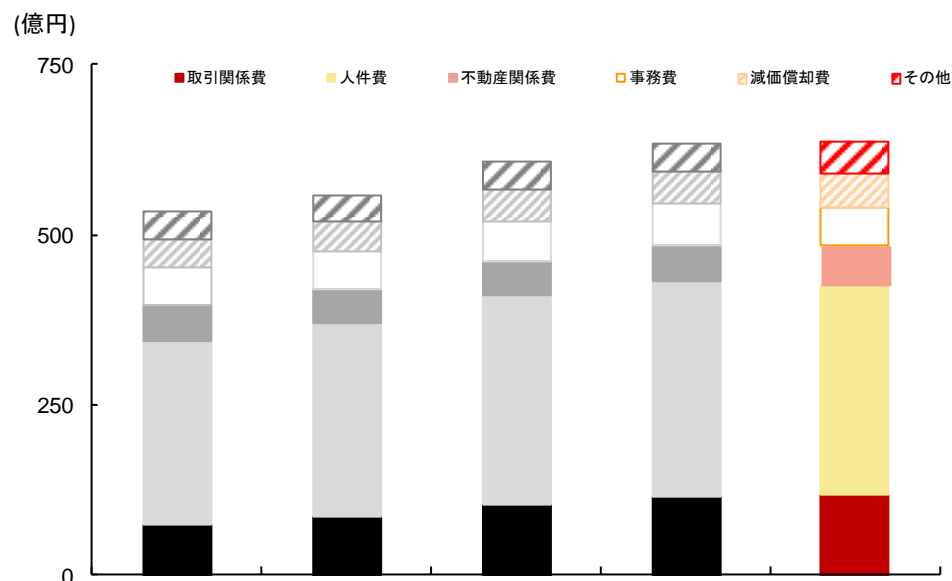
法人のお客様 (累積件数)



注) 口座数の実績は各四半期末の口座数を表示。件数の実績は運用業務、投資銀行業務ともに累積の数値を表示

# 販売費・一般管理費

◇ 第1四半期の販売費・一般管理費は640億円(前年同期比+19%、前四半期比+0%)、  
 人員の増加やシステム投資に伴う固定的な費用の増加に加え、前年同期比では業績に連動する取引関係費や人件費が大きく増加



(単位: 億円)	15/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	16/3期 1Q	前年同期比	前四半期比
取引関係費	75	87	105	116	118	+56%	+1%
人件費	271	283	307	318	308	+14%	-3%
不動産関係費	53	51	50	51	57	+8%	+11%
事務費	54	56	58	61	57	+7%	-6%
減価償却費	43	45	47	49	51	+19%	+4%
その他	39	38	42	41	47	+20%	+13%
販売費・一般管理費	537	562	612	639	640	+19%	+0%
販売費・一般管理費/純営業収益	79%	73%	65%	71%	72%	-7pt	+1pt

# 連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況

【SMBC日興証券単体】

(単位：億円)	15年3月末	15年6月末	前期末比増減
流動資産	91,249	95,626	+4,376
トレーディング商品	30,796	32,232	+1,435
有価証券担保貸付金	41,653	42,780	+1,126
その他	18,799	20,613	+1,814
固定資産	2,279	2,386	+106
有形固定資産	264	269	+4
無形固定資産	775	797	+22
投資等その他の資産	1,239	1,319	+80
<b>資産合計</b>	<b>93,529</b>	<b>98,012</b>	<b>+4,483</b>
流動負債	81,441	85,157	+3,715
トレーディング商品	23,243	24,968	+1,724
有価証券担保借入金	33,362	35,704	+2,341
短期借入金/CP	19,963	18,812	-1,151
その他	4,870	5,671	+800
固定負債・準備金	5,421	5,944	+522
<b>負債合計</b>	<b>86,863</b>	<b>91,101</b>	<b>+4,238</b>
<b>純資産</b>	<b>6,666</b>	<b>6,910</b>	<b>+244</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>93,529</b>	<b>98,012</b>	<b>+4,483</b>

(単位：億円)	15年3月末	15年6月末	前期末比増減
基本的項目	6,235	6,424	+188
補完的項目	1,051	1,068	+17
控除資産	1,392	1,393	+1
固定化されていない自己資本	5,894	6,099	+204
リスク相当額	1,232	1,245	+12
市場リスク	449	448	-0
取引先リスク	217	197	-20
基礎的リスク	565	598	+33
<b>自己資本規制比率</b>	<b>478%</b>	<b>490%</b>	<b>+11pt</b>

長期格付 (2015年7月27日現在)

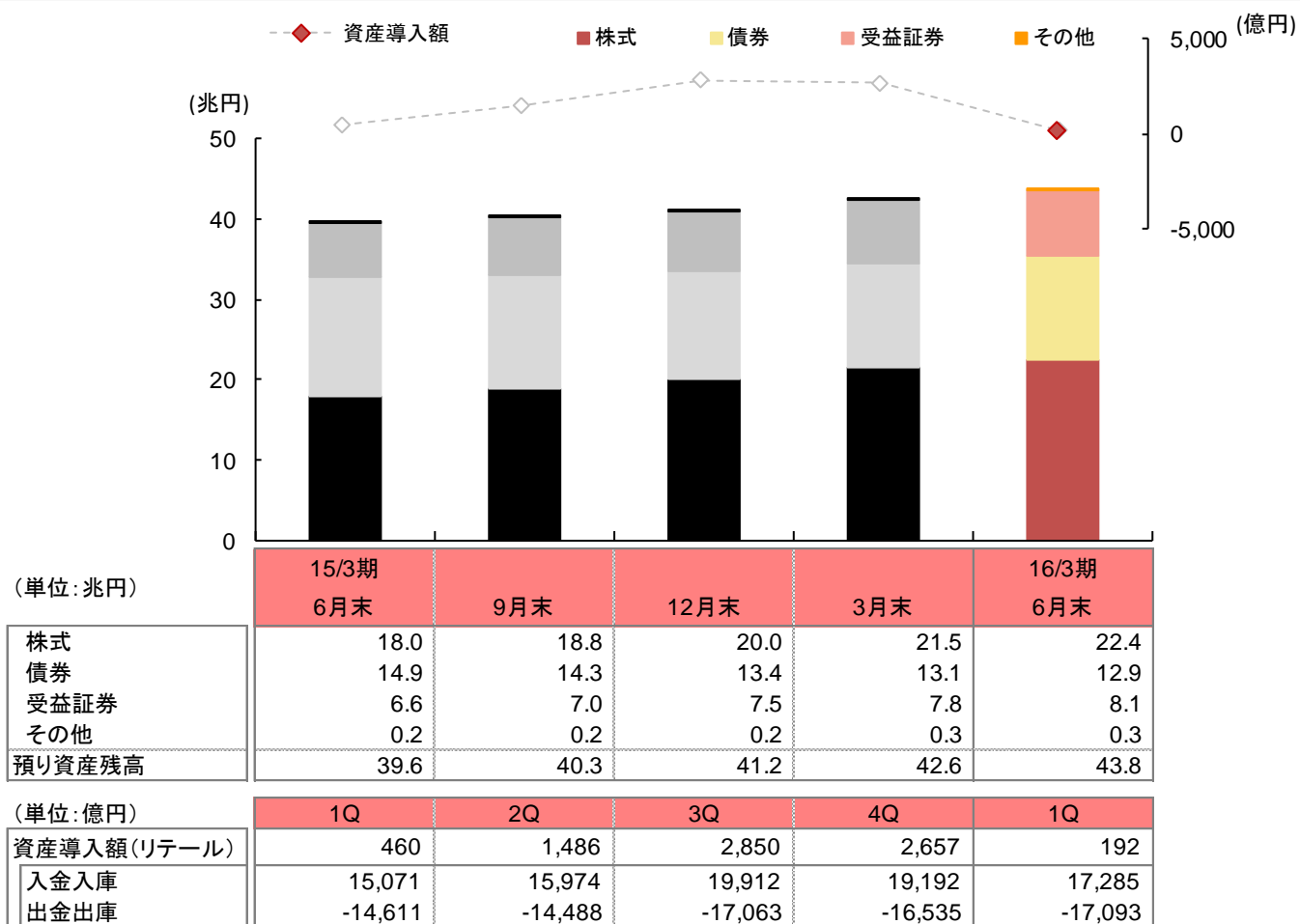
【SMBC日興証券単体】

S&P	Moody's	R&I	JCR
A+	A1	AA-	AA
[ネガティブ]	[安定的]	[安定的]	[安定的]

# 預り資産残高・資産導入額

【SMBC日興証券単体】

- ◇ 2015年6月末の預り資産残高は43.8兆円(前年同期比+10%、前四半期末比+3%)
- ◇ 第1四半期のリテール資産導入額は192億円



# トピックス

## SMBC信託銀行との紹介業務・金融商品仲介業務の開始

- 6月22日より顧客紹介業務を、7月1日より金融商品仲介業務を開始
- SMBC信託銀行から当社PB部門への顧客紹介業務は、資産運用取引を中心に、当社PB部門からSMBC信託銀行への顧客紹介業務は、信託商品の提供等による相続ビジネスを中心に業務を展開
- 当社の供給する外貨建て債券、仕組債を中心にSMBC信託銀行のPB部門において金融商品仲介業務を展開
- 銀行、証券、信託それぞれの関連機能を連携強化し、富裕層PBビジネスの一層の深耕を図る

## 独自のアプリケーションを搭載した「Pepper」を導入

- ソフトバンクが開発したパーソナルロボット「Pepper」を、店舗での接客やセミナーの司会進行などで活用していくことを目的に、2015年8月より一部の店舗にて導入開始。独自のアプリケーションを搭載し、思わず笑ってしまうような見事な会話の切り返しや、金融にまつわるクイズを楽しめる。全国展開を見据え「Pepper」を証券会社に導入するのは世界初の試み



## 税制改正「金融所得課税の一体化」に向けた取り組み

- 金融所得課税の一体化による、公社債や公募公社債投信等に対する2016年以降の税制改正に向けた取り組みを開始
- 個人投資家の資産運用に影響を与える今回の証券税制の改正について、広く投資家の皆様に理解を深めていただくことが重要と考え、全国の本支店において、お客様向けセミナーや個別相談会を一斉に開催

## 障がい者スポーツを支援

- 障がい者アスリートの雇用を通じた応援・サポートを目的に、2020年の東京パラリンピックを含めた世界大会で、金メダル獲得を目指す世界トップレベルの障がい者アスリートを、今年度より正社員として採用



- |               |       |           |      |
|---------------|-------|-----------|------|
| ・立位アルペンスキー    | 三澤拓   | ・車椅子バスケット | 岩井孝義 |
| ・ウィルチェアラグビー   | 乗松聖矢  | ・セーリング    | 須藤正和 |
| ・車椅子バドミントン    | 久保育美  | ・車椅子バスケット | 千脇貢  |
| ・陸上(100mハードル) | 田井小百合 |           |      |
| ・陸上(走り高跳び)    | 鈴木徹   |           |      |

## 参考資料

---

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future





## 四半期損益推移 (連結)

(単位: 百万円)	15年3月期				16年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	73,804	82,671	101,066	95,065	95,827
受入手数料	38,176	39,580	46,668	49,492	46,160
委託手数料	6,815	8,589	12,326	11,146	11,435
引受け・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	8,611	6,650	7,908	9,571	8,962
募集・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	12,858	13,234	13,493	14,364	12,223
その他の受入手数料	9,890	11,106	12,940	14,410	13,539
トレーディング損益	27,499	31,645	45,367	35,759	40,067
株券等	2,236	-117	3,691	1,574	3,684
債券等・その他	25,263	31,763	41,675	34,185	36,382
金融収益	5,593	8,636	6,181	7,151	7,120
売上高	2,534	2,808	2,847	2,660	2,479
金融費用	4,302	3,014	4,708	3,249	5,241
売上原価	1,839	2,042	2,093	2,123	1,938
純営業収益	67,662	77,614	94,264	89,692	88,647
販売費・一般管理費	53,744	56,295	61,275	63,953	64,095
営業利益	13,918	21,319	32,989	25,738	24,552
経常利益	14,549	21,995	33,193	26,503	25,478
特別損益	-118	-140	-123	-184	6,246
税金等調整前当期純利益	14,431	21,854	33,070	26,318	31,724
法人税、住民税及び事業税	123	604	9,496	12,502	708
法人税等調整額	4,475	7,074	1,537	-4,903	9,418
当期純利益	9,832	14,174	22,036	18,719	21,597
親会社株主に帰属する当期純利益	9,831	14,170	22,028	18,716	21,593

# 四半期損益推移 (SMBC日興証券)

(単位: 百万円)	15年3月期				16年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	69,191	77,694	95,547	90,181	90,922
受入手数料	36,395	37,722	44,317	47,473	44,041
委託手数料	6,300	7,944	11,442	10,361	10,636
引受け・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	8,611	6,650	7,906	9,571	8,962
募集・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	12,628	13,128	13,465	14,308	12,037
その他の受入手数料	8,854	9,998	11,502	13,232	12,405
トレーディング損益	27,499	31,645	45,367	35,759	40,067
株券等	2,236	-117	3,691	1,574	3,684
債券等・その他	25,263	31,763	41,675	34,185	36,382
金融収益	5,295	8,327	5,862	6,947	6,813
金融費用	4,031	2,732	4,418	3,066	4,962
純営業収益	65,159	74,962	91,129	87,114	85,959
販売費・一般管理費	52,970	54,878	59,398	61,945	62,816
営業利益	12,189	20,084	31,730	25,169	23,143
経常利益	12,490	20,502	31,684	28,600	23,390
特別損益	-206	-140	-123	-413	4,611
税引前当期純利益	12,283	20,362	31,561	28,186	28,001
法人税、住民税及び事業税	19	39	9,005	12,113	561
法人税等調整額	4,052	7,174	1,583	-4,150	8,548
当期純利益	8,212	13,148	20,973	20,222	18,892

## ◇主要商品販売額

(単位:億円)

	15年3月期				16年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
投資信託	6,055	7,053	7,495	8,553	7,884
(株式投資信託)	(4,361)	(5,222)	(5,563)	(6,080)	(5,316)
(外国籍投資信託)	(1,164)	(1,295)	(1,430)	(1,440)	(1,267)
外債(*)	7,583	7,589	8,020	7,713	8,175
(外貨建て債券)	(2,025)	(1,936)	(2,875)	(2,168)	(2,367)
国内債	7,989	6,495	5,909	5,505	7,463
(個人向け国債)	(1,028)	(922)	(765)	(1,365)	(1,297)
株式募集	1,179	701	947	1,284	1,213
年金・保険商品	41	123	154	172	191
主要商品販売額合計	22,848	21,961	22,525	23,228	24,925

(\*) 外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む。

## ◇マーケットシェア

	15年3月期				16年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
株券引受 グローバル株式 (*1)	23.1%	17.8%	17.2%	17.0%	12.5%
債券引受 円債総合 (*2)	15.5%	16.1%	15.5%	15.6%	15.9%
M&A 日本企業関連 (*3)	1.9%	7.5%	6.7%	7.8%	18.0%

(\*1) グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー

(\*2) 円債総合・主幹事

(\*3) 日本企業関連M&A公表案件(取引金額シェア)

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

出所: THOMSON REUTERS

当第1四半期より、リーゲータブルはグループ合算での順位表示に変更

## ◇ダイレクトチャネル比率(\*1)

	15年3月期				16年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
約定件数ベース	91.3%	91.1%	88.5%	89.6%	90.0%
(日興イーリートレード)	( 85.7%)	( 84.5%)	( 81.7%)	( 83.1%)	( 83.8%)
手数料ベース	38.5%	45.7%	45.2%	45.4%	43.0%
(日興イーリートレード)	( 26.3%)	( 30.5%)	( 31.0%)	( 31.5%)	( 27.8%)

(\*1) SMBC日興証券における個人のお客様からの株式・CB取引(委託売買、募集)に占める対面以外の比率。

## ◇売買代金・手数料率(\*2)

(単位:億円)	15年3月期				16年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
株式委託売買代金	41,896	46,441	62,475	60,754	64,128
株式委託手数料(*3)	65	82	114	102	107
単純平均委託手数料率	14.1bp	16.2bp	16.6bp	15.5bp	15.3bp

(\*2) 株式委託売買代金・委託手数料率は現物および信用取引を集計対象としている。

(\*3) 連結ベース

## 営業指標-3

【SMBC日興証券単体】

◇口座数 (単位:千口座)	15年3月期				16年3月期
	14/6	14/9	14/12	15/3	15/6
総口座数	2,517	2,546	2,575	2,605	2,629
証券総合口座数	2,186	2,215	2,243	2,271	2,294
新規登録口座数	31	45	48	51	42

【SMBC日興証券単体】

◇店舗数	15年3月期				16年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
国内店舗数	112	116	121	123	123

◇人員数	15年3月期				16年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
人員数	9,586	9,528	9,464	9,367	10,022

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future



SMBC日興証券